

2012 年 02 月 1 日

株式会社 ETERNAL

〒651-0084 神戸市中央区磯辺通 3-2-17 ワールド三宮ビル 9F

代表取締役 高津 嘉邦

広報担当 高山 実央

連絡先 078-241-4201

保険テラスを運営する(株) ETERNAL が ヴィッセル神戸とスポンサー契約を締結

— 若手社員を中心に、「夢プロジェクト」を発足
神戸から子どもたちにエールを発信 —

総合保険代理店「保険テラス」を運営する(株) ETERNAL は、2012 年 2 月 1 日より、兵庫県神戸市をホームタウンとするプロサッカークラブ「ヴィッセル神戸」と、オフィシャルスポンサー契約を締結致しました。

記

当社では、2010 年度より新卒採用を積極的に行い、現在では社員数の半数が新卒社員で構成されています。若い社員が集まっている企業だからこそ、同じ世代を生きる若者や、これから夢に向かって育っていく子どもたちに対してエールを送り、ともに夢を目指して成長していく企業になりたい。その想いのもと、若手社員を中心に『夢プロジェクト』を発足し、本社が所在する神戸市を中心に活動をはじめております。

ヴィッセル神戸は、兵庫県神戸市をホームタウンとするプロサッカークラブです。同クラブは2006年シーズンより、選手・スタッフ・サポーターが一丸となり、戦い抜き、目標を達成しようという思いを込め、「トモニコウ。」というスローガンを掲げ、あらゆる激戦を乗り越え、現在でも J1 リーグにて活躍しています。

また、神戸市とのつながりを大事にしている同クラブでは、【学校訪問「夢で逢えたら」】などの活動を通じて、今まで延べ 8300 人もの児童と触れ合い、夢に向かって努力することや、自分に自信を持つことの大切さなどをメッセージとして届けてきました。

そしてこの度、地元・神戸市とのつながりを大事にし、さまざまな活動を通してメッセージとパワーを発信するヴィッセル神戸の想いと、「夢プロジェクト」に込めた当社の想いが共通する想いであることから、ともに神戸市を盛り上げていくパートナーとして、スポンサー契約の締結を決定致しました。

今後は、選手と神戸市の児童との触れ合いの機会などを設け、多くの子どもたちにメッセージを発信していきたいと考えております。

具体的な活動内容に関しましては、決定次第随時発表していく予定です。

以上

◆株式会社 ETERNAL について◆

社名 : 株式会社 ETERNAL

代表者 : 代表取締役 高津 嘉邦

創業 : 2005 年

所在地 : 兵庫県神戸市中央区磯辺通 3-2-17 ワールド三宮ビル 9F

事業内容 : 生保・損保会社の 36 社を取り扱う来店型の総合保険代理店『保険テラス』を運営。

現在、本社を含め関西エリアに 10 店舗、東海エリアに 1 店舗、関東エリアに 3 店舗、中国エリアに 3 店舗の直営店舗を構え、FC 店舗合わせて、全 24 店舗において事業を展開。

◆夢プロジェクトについて◆

「一人ひとりが胸を張って、夢を語ろう」をコンセプトに、2011 年より、ETERNAL の若手社員を中心に発足したプロジェクトです。人生の中で壁にぶつかったとき、自分の心の支えになり、自信の源になる“夢”。夢を持つことで、そこに向かって努力する気持ちや、達成できたときの充実感が生まれ、人生をもっと楽しくさせてくれます。厳しい現実途中で夢をあきらめてしまう人、周りの目を気にして夢を口にすることができない人、夢を持つこと自体あきらめてしまっている人、そんな人たちが夢を見つけて、その夢に向かって努力できるように後押しをしたい！

その想いのもと、神戸市を中心に活動し、たくさんの人を応援しています。



◆ヴィッセル神戸について◆

1997 年に J リーグへ加盟。ホームタウンは兵庫県神戸市。現在の運営会社は、三木谷浩史氏が代表取締役会長を務める（株）クリムゾンフットボールクラブ。

「サッカーを通じて地域社会に貢献すること」「地域に密着したサッカーの技術向上」「世界に誇れるスポーツクラブの創造」という三点を軸に、ヴィッセルに関わるすべての人に幸せを与えられるクラブチームを目指しています。また、神戸の街・人全てが立ち止まることなく、永遠に前進し続けていきたいという思いを表した「Kobe Forever Forward」の精神も持ち続けています。

チーム名の「ヴィッセル」は、英語の「VICTORY（勝利）」と「VESSEL（船）」を合わせた造語であり、「勝利の船出」を意味し、国際港湾都市・神戸をイメージするとともに、神戸市民の夢を乗せ、勝利に挑戦し続けるチームである事の誓いもこめられています。

クラブマスコットは神戸・兵庫に馴染みの深い、牛をモチーフとした「モーヴィ（MOVI）」。



©2008 VISSSEL KOBE



We support VISSSEL KOBE with all our hearts!